

ひとが輝くまち



YUZA Town Public Relations

広報

ゆざ

平成30年 No.691

9



今月の話題

新庁舎建設基本計画を策定 2P

三十路成人式「でっけど ~DECADE~」 6P

下水道への接続はお済みですか? 8P

ほか

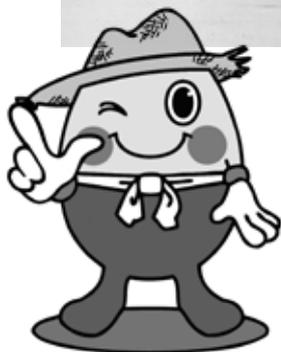
新庁舎建設 基本計画を策定



町では、庁舎建設検討委員会での検討や、町議会、意見募集（パブリックコメント）、町民説明会などの意見を踏まえ、新庁舎建設の基本的な考え方をまとめた「遊佐町新庁舎建設基本計画」を策定しました。基本計画は次の段階である設計の中で新庁舎の姿を具体化するための指針となる重要な計画ですので、その概要をお知らせします。



現在の庁舎は昭和 36 年に竣工。積もる年月により、さまざまな問題を抱えています。



竣工当時の庁舎には
時計塔が付いていたんだね

現状と課題・建て替えの必要性

現庁舎は建設から 57 年が経過し、施設の老朽化、バリアフリー性能の不足などの問題を抱えているほか、耐震化が未実施のため震災発生時には庁舎としての役目が十分に果たせないことが危惧されます。これらの課題を解決するには、耐震補強では抜本的な対策とはならないため、建て替えにより整備することとなりました。

新庁舎の基本方針と基本的機能

5つの基本方針に基づき、7つの機能を設定します。

基本方針	基本的機能
<p>(1) 経済的でスリムな庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> コンパクトでシンプルな建物 将来の職員数減少や組織改編に対応できる柔軟性のある執務空間 	<p>①防災拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震や洪水等の災害に耐えられる構造 災害発生時の電力の確保
<p>(2) 町民に親しまれる庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> 来庁者にわかりやすく移動の負担が少ないデザイン プライバシーを確保し安心して利用できる環境 庁舎内は木を多く使った温もりのあるデザイン 	<p>②行政</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口でのプライバシーの確保や情報漏洩の防止 共用可能な打ち合わせスペースの設置 観光、イベント情報の掲示
<p>(3) 環境にやさしい景観と調和した庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー推進を基本とし維持管理コストに配慮 自然エネルギー導入を検討し、地球環境に配慮 周囲の景観、冬季間の風雪を考慮した建物 	<p>③町民の利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の動線が短くなる窓口の配置 個室相談室の設置
<p>(4) 防災の拠点となる安全・安心な庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害対策本部が迅速に対応するための機能確保 災害発生時に業務継続可能なように非常用電源や給排水などの確保 	<p>④ユニバーサルデザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> 年齢や障がいの有無に関わらず、利用するすべての人が使いやすくわかりやすいデザインの採用
<p>(5) 職員が働きやすい庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> 打ち合わせや作業、収納スペースの適切な配置 個人情報保護などセキュリティ機能に優れた庁舎 	<p>⑤環境負荷の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然光の利用やエリアごとに調整可能な照明および空調設備
	<p>⑥議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 町民に開かれた議会、参加しやすい傍聴席 多目的利用ができる議場
	<p>⑦その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜間や臨時の窓口にもなる警備員室の設置 車イス利用者用およびおもいやり駐車スペースの設置

新庁舎建設の事業スケジュール

平成 30 年度 (2018 年)	平成 31 年度 (2019 年)	平成 32 年度 (2020 年)	平成 33 年度 (2021 年)
基本計画	基本設計	実施設計	新庁舎建設工事
	用地造成		外構工事
			解体工事

平成30年10月に基本設計を発注し、平成31年度に建設工事に着手、国の財政支援期限である平成32年度中の完成をめざします。

新庁舎の建設場所

町民利便性や今後のまちづくりの発展性から隣接地の用地取得を進めた上で、現庁舎東側駐車場の建設場所とします。新庁舎建設後の旧庁舎

は解体し、公用車および職員駐車場として利用します。また、建設場所の南側には若者定住住宅の整備が進められています。庁舎へのアクセス道路については周辺の都市計画、道路計画との整合性を図り整備します。



新庁舎建設場所と周辺図

概算事業費と財源

概算事業費

区分	金額 (億円)	備考
本体工事費	16.0	2,900㎡ × 55万円
その他	4.3	外構・解体工事、設計監理費、用地取得・造成、備品費など
計	20.3	

新庁舎の概算事業費は他市町の事業費などを参考に、東京五輪や庁舎建設の集中などによる工事費の上昇要因なども踏まえ、上記のとおり想定します。なお、コスト管理を徹底し、全体事業費の抑制に努めます。

財源

区分	金額 (億円)	備考
地方債	15.0	市町村役場機能緊急保全事業債
一般財源	5.3	庁舎等建設基金
計	20.3	

国の期限付き（平成32年度まで）財政支援事業と、庁舎整備に向けて積み立てている基金を活用します。なお、この他に活用できる補助事業の調査を行い財政負担の軽減に努めます。

役場機能の集約

現在

本庁舎		町民課、健康福祉課、地域生活課、出納室、総務課（総務係、財政係）、企画課、産業課・農業委員会、議会事務局
防災センター	1階	健康福祉課（健康支援係）
	2階	教育課（総務学事係、学校指導係、文化係） 総務課（危機管理係、情報統計係）
生涯学習センター	1階	教育課（社会教育係）

総務課危機管理係、
情報統計係を本庁舎へ
集約します。

整備後

本庁舎		町民課、健康福祉課、地域生活課、出納室 総務課（総務係、財政係、 <u>危機管理係</u> 、 <u>情報統計係</u> ）、企画課、産業課・農業委員会、議会事務局
防災センター	1階	健康福祉課（健康支援係）
	2階	教育課（総務学事係、学校指導係、文化係）
生涯学習センター	1階	教育課（社会教育係）

新庁舎の規模と構造

【規模】

現在町の役場機能は本庁舎、防災センター、生涯学習センターの3つに分散しており、利便性向上のためには分散化を解消する必要がある一方で、防災センターは平成21年建設

のため有効に活用する必要があります。そのため、将来的な職員数の減少を見据え、コンパクトな庁舎とするために分散化の解消は必要最低限とします。具体的には新庁舎を災害時の防災拠点とするため、防災センターに配置している危機管理係と情報統計係を新庁舎に配置し、おおむね2,900㎡を目安に計画します。

【構造】

「遊佐町の公共建築物等における木材利用促進に関する基本方針」や地域の要望から、町産材および地域産材を利用した木造、または木造とその他の構造による混構造を基本に検討します。

基本計画の詳細は、町HPおよび役場総務課で閲覧することができます。

また、基本計画策定を受け、今後基本設計に入ります。9月21日(金)に基本設計の事業者を選定するための審査会を公開で実施する予定です。時間等の詳細は、9月15日お知らせ号に掲載します。

● 〇／総務課新庁舎建設推進室 ☎72-5880



祝

2018年 遊佐町 三十路成人式

「でっけど ~DECADE~」



三十路成人式

8月11日（土・祝）、生涯学習センターで第9回三十路成人式「でっけど～DECADE～」が開催されました。遊佐町民同窓会「遊人会」のサポートのもと、約60人が再会を喜び成長を確かめました。

「でっけど～DECADE～」



恩師の先生からのメッセージ



パーティーの始まり!



さまざまな活躍をしている同級生を紹介

第一部

第一部は生涯学習センターで式典を開催。恩師からメッセージをいただいたり、町長への一問一答などが行われたりしました。事例紹介のコーナーでは4人の同級生の活躍を紹介。Uターンした人や都会で活躍している人、いろいろな人が居ますが、みんな仲間や遊佐町とつながっていることを確かめました。

第二部

第二部は会場をパレス舞鶴に移して懇親会。久しぶりに会う友達、そして恩師と、アルコールを交えながら思い出話に花を咲かせました。



怖かったあの先生とも、お酒を交わす仲に♡



クイズでは豪華賞品が!



クイズの集計いそげー!

第三部

第三部は正確には三十路成人式ではなく「次のお店」ですが、なんと46人もの仲間たちが参加。別れを惜しむかのように、夜遅くまで楽しい時間を過ごしました。



多くの同級生が三次会へとなだれ込みました。

「遊人会」とは?

三十路成人式で得た「繋がり」や「気づき」を忘れないようにと、第1回の三十路成人式で結成された遊佐町民同窓会です。町内外の情報や同窓生の活躍をメールやフェイスブックページでお知らせするほか、町に対する質問・提案を受け付け、町との懸け橋として活躍します。

平成31年度 三十路成人式実行委員募集!

- 次年度の三十路成人式実行委員を公募します。
- 募集期限 / 平成30年12月31日まで
 - 応募方法 / 氏名・生年月日を明記のうえ、メールまたは遊人会のフェイスブックページ (www.facebook.com/yuujuinkai) へメッセージをお送りください。
 - 問 / 遊人会メール : yuujuinkai@gmail.com
企画課まちづくり支援係 ☎72-4524

下水道への接続はお済みですか？



9月10日は下水道の日です。水環境について考えてみませんか。

● 下水道への接続義務

下水道が利用可能な区域に住んでいる人は、下水道への接続が義務付けられています。

くみ取りトイレをご利用になつていない場合は、供用開始後3年以内に（下水道法第11条の3）、浄化槽をご利用になつている場合は、供用開始後遅滞なく下水道に接続してください（下水道法第10条第1項）。家を新築もしくは改造する場合は、必ず下水道に接続してください（建築基準法第31条）。

● 下水道に接続すると・・・

① 浄化槽の維持管理が不要になります

浄化槽の維持管理には定期的な保守点検や汚泥処理費用、浄化槽法第11条にかかる法定検査手数料やプロアの電気代などの費用がかかります。下水道接続工事に一時的な負担はかかりますが、長い目で見れば下水道に接続するメリットは大きいものがあります。

② 生活環境の改善

し尿のみを処理する単独処理浄化槽の場合は、トイレの排水しか処理しないため、台所やお

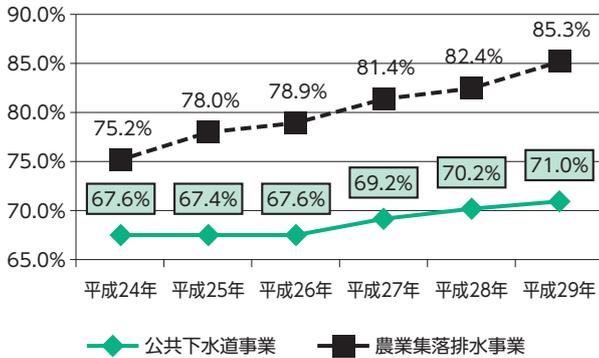
風呂等の雑排水は側溝等へ流れていきます。また、し尿と雑排水を同時に処理する合併処理浄化槽でも、適正な維持管理ができていないと機能が低下し、汚れた水が側溝等へ流れることとなります。これらが水質汚濁の大きな原因になっています。

下水道に接続すれば、側溝等への生活雑排水の排出がなくなり、悪臭、ハエや蚊などの害虫の発生が減少し、衛生的で快適な生活ができるようになります。

③ 水の環境を守ります
家庭などから出る汚れた水をきれいにして河川に戻すので、きれいな川や海を未来に残すことができます。

風呂等の雑排水は側溝等へ流れていきます。また、し尿と雑排水を同時に処理する合併処理浄化槽でも、適正な維持管理ができていないと機能が低下し、汚れた水が側溝等へ流れることとなります。これらが水質汚濁の大きな原因になっています。

下水道水洗化率（利用率）の推移



水を汚さないために
工夫してみましょう

普段の生活の中で、ちょっとした心がけが水環境を守ることにつながります。早速今日から実践してみませんか。

★ 油のついた食器類は、紙で拭き取ってから洗う
油は水質汚染の元凶です。食用油は新聞紙や古い布に吸わせてごみとして出し、水に流さないようにしましょう。

★ お米のとき汁を水やりにする
お米のとき汁は養分を含んでいるので、植木や水やりにすれば、良い肥料となり、節水にもつながります。

★ 味噌汁、スープ類は作りすぎない
流しに捨てる量を極力減らしましょう。コップ1杯の牛乳でも、魚が住める水にするにはお風呂約11杯分のきれいな水が必要ですよ。

★ 水洗トイレには、水に溶けない紙類、布類は流さない
× 紙おむつ、たばこの吸殻、生理用品、タオル、下着等
清掃用品は正しく使用するようにしましょう。

★ 洗剤は適量を使いましょう

● 下水道接続に利用できる助成制度があります

町内における建物の居住環境の向上や、定住促進を図る目的で「持家住宅リフォーム支援金制度」があります。

下水道接続工事については補助対象工事費が10万円以上の工事が対象で、工事完了後に対象工事費の20%を支援金として支給しています（100万円を超える部分については10%。支援金の上限は100万円です）。

他にも、25%まで無利子で融資が受けられる「住宅リフォーム資金利子補給制度」もあります。どちらでも管理係で受け付けておりますのでぜひご活用ください。

◎ 下水道接続工事に係る手続きや助成制度等について、不明な点はこちらでご相談ください。

● 圏／地域生活課下水道係

☎ 72-5894

※ 融資、支援金制度については

地域生活課管理係

☎ 72-5883

活動内容

遊人会では、遊佐町と、遊佐町民、遊佐町を故郷とする人をつなぐ活動に取り組んでいます。具体的には「三十路成人式でつけど」DECADE「E」や、成人式にて行う「10年後の自分へのビデオレター」の撮影、遊佐町Uターン促進事業として、首都圏での遊佐町PRイベントの企画運営、サポート、さらには各種SNSでの遊佐町についての情報配信などを行っています。



全国で初めて始まった三十路成人式も、遊人会の発案です。

遊人会からのメッセージ

遊佐町には無いものもありますが、それはどこでも同

じです。しかし、遊佐町には、遊佐町にしか無いものがあります。それは、自然であり、生き物であり、文化であり、人です。遊佐町にしか無いものを、もう一度しっかりと見つめ直し、育み、活かせる町であってほしいと思います。

遊人会は、現住所の町内外を問わず、遊佐町を故郷とする人なら誰でもメンバーになれます。町内、首都圏、いずれのイベントも各SNSで情報配信していますので、ぜひフォローしてください！イベントの参加は必須ではありません！都合のつく時だけで構いませんので、参加お待ちしております！



遊人会の
LINE @はコチラ!



SNSも活用して遊佐町の情報を発信しています。

鳥海山・飛鳥ジオパーク リレーコラム

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第45回》

自然公園とジオパーク



鳥海南麓自然保護官事務所
猛禽類保護センター・鳥海イヌワシみらい館
自然保護官

澤野 崇氏

評価されて指定されているためです。そこに資源があるだけでは駄目で、それをしっかりと保全し、またその地域の資源の魅力を多くの人に発信していく取り組みが重要視されているのです。

鳥海山・飛鳥ジオパークには、ジオガイドの皆さんの活動を中心とし、地域独自のすばらしい取り組みや資源がたくさんあると思います。これは地域の宝であり、こ



遊佐町から見た鳥海山

自然公園とジオパークの違いについて、以前のコラムでも紹介されていたかと思いますが、今回も少しだけ自然公園との違いについて触れたいと思います。自然公園（国立公園）は、我が国の風景を代表するに足る傑出した風景地が指定されることとなっており、指定後一部見直しがされることはあってもその風景地（資源）が存続する限り解除されることはまずありません。一方でジオパークは4年ごとに再認定審査があり、審査の結果によっては認定が取り消されます。これは、ジオパークは地球科学的に貴重な、あるいは景観として美しい資源を保護するとともに、その資源を活用した教育やツーリズムなどの地域の活動が

の資源を今後どう保全・活用していくのかをしっかりと考え、より活発な活動につなげていくことが、鳥海山・飛鳥ジオパークの発展に寄与するものだと思います。ぜひ、世界ジオパークをめざして活動をより活発にしたいです。

夏といったらやっぱりお祭り！

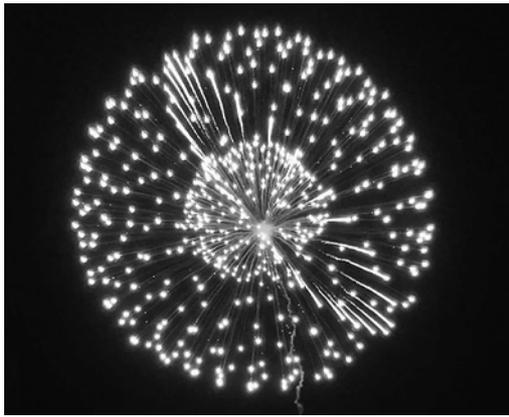
…第30回ゆざ町夕日まつり

7月21日(土)、28日(土)の2夜にかけて、遊佐町夕日まつりが開催されました。

第1夜は遊樂里前のふれあい広場で、夕日コンサートを開催。今回は第30回の記念大会ということもあり、特別ゲストとしてHoney L Daysさんと、白崎映美&東北6県ろゝるシヨール!!の皆さんから参加していただきました。会場にはおいしい屋台も並び、若者から年輩者まで多くの



今宵は踊り放題！



近くで見る花火は大迫力！

人がコンサートを観賞。最後には例年にも増して大勢の人がステージに集まり、歌え踊れの大盛り上がりとなりました。

第2夜は、西浜海水浴場での花火大会も開催。夕日の沈む日本海や、鳥海太鼓を始めとしたアトラクションを堪能した後、約3,000発の花火が次々と打ち上げられました。会場のすぐそばで、J-POPにのせて打ち上げられる花火は、訪れた観客たちを大いに楽しませました。

若き剣士たちが躍進
…遊佐中学校剣道部が表敬訪問

7月30日(月)、遊佐中学校剣道部が表敬訪問に訪れました。剣道部は7月20日(金)～22日(日)にかけて行われた第58回山形県中学校総合体育大会で優秀な成績を取め、団体女子と鈴木望愛さん(遊佐中2年)が全国大会出場、阿部響くん(遊佐中3年)が東北大会出場を決定。次のステージでも、さらなる活躍が期待されます。



東北、全国へと羽ばたきます。

蔵王坊平高原を力走
ジュニア駅伝競走大会

8月5日(日)上山市蔵王坊平高原で、第21回山形県ジュニア駅伝競走大会、第43回蔵王坊平クロスカントリー大会が開催されました。

町を代表して小中学生の男女17名が大会に参加。当日はアップダウンの激しいコースを力走し、ジュニア駅伝では男子が22位、女子が15位となりました。クロスカントリーに出場した7名も、各種目で活躍しました。



激しいアップダウンにも負けず、活躍を見せました。

フォト トピックス

Photo
Topics



かがり火に天恵願う



7月14日(土)、鳥海山火合せ神事が行われました。吹浦大物忌神社から神輿と共に西浜の漁港へと向かい、かがり火をたきながら神事を行い、五穀豊穡を占いました。

被災地へ思い届ける



西日本豪雨の水害被災を受け、7月19日(木)、エルパ前で遊佐中学校生徒会執行部が募金活動を行いました。この日集まったお金は、合計88,884円。このお金は、日本赤十字社をとおして被災地へ届けられます。皆さん、ご協力ありがとうございました。

戦没者の御霊を追悼



7月6日(金)、生涯学習センターで戦没者追悼式が行われました。当日は遺族会の会員ら252人が参列し黙とうを捧げ、戦没者の冥福を祈りました。また、遊佐中学生3人が平和の作文を朗読し、平和への誓いを新たにしました。



観客との距離の近さも、比山の特徴です。

この日は町内外から多くの方が熊野神社を訪れ、地域に受け継がれる舞を堪能しました。舞台には子どもたちが魅入るように張り付き、また見よう見まねで舞いを舞う子の姿も見られました。

8月15日(水)、熊野神社で杉沢比山番楽「本舞」が行われました。杉沢比山は、毎年8月6日に「仕組」、15日に「本舞」、20日に「神送」と三夜にかけて演じられる歴史と伝統の番楽。昭和53年5月22日に国の重要無形民俗文化財に指定されており、今年是指定から40年目となります。

受け継がれる伝統の舞
：杉沢比山番楽現地公演



わからないところは、みんなで教え合います。

西遊佐まちづくりセンターでは、OBの先生から付いていただき、夏休みの自習教室を開きました。自習教室は、地域の子どもたちが自由に参加。小学校低学年から中学生まで、毎日10名程が参加し、学校の宿題を中心に勉強をしました。子どもたちは「先生もいるし、家で勉強するよりも楽しい」「家で勉強するよりも楽しい」とコメント。休憩におやつタイムを挟み、午後からはプールに行く準備をしてと、夏休みを満喫しながら楽しく勉強を進めました。

夏休みもみんなんで勉強！
：西遊佐まちづくりセンター夏休み自習室

おたより大募集!

日頃感じていることや心温まるエピソード、広報の感想など、あなたの声をお寄せください!ご投稿は投書ハガキでどうぞ。

● 圃 / 企画課企画係 ☎ 72-4523

7月16日(月・祝)の海の日に西浜海水浴場にて、総合型スポーツ文化クラブ「遊,s」主催の「遊,s」レク in 西浜海岸が開催されました。当日は小学生から大人まで30名が参加し、遊,s 独自種目の腰に付けたタグを制限時間内に取り合うビーチタグやビーチリレー、ビーチトレジャー(宝探し)の3種目を行いました。砂に足を取られ思うように動くことができませんでしたが、参加された皆さんは爽やかな汗を流しました。今後も「遊,s」では、スポーツ・文化活動を通した町民の皆さんの心身の健康づくりと、交流による元気な

「遊,s」レク in 西浜海岸開催!

Town Voice



まちかど

ホットライン

読者の広場

7月18日(水)、吹浦小学校でこけしの絵付け教室が行われました。これは、兄弟町である大崎市鳴子よりこけし工人を招待し、こけしの絵付けをとおして次代を担う子どもたちの交流の輪を広げるための取り組みです。この日は吹浦小学校4・5・6年生32名が参加し、

こけしを通じて交流を広げよう ...吹浦小学校でこけしの絵付け教室

地域づくりをめざして活動していきます。



※本事業はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。



ビーチスポーツで楽しく交流!

7月23日(月)、遊佐高等学校で「命の大切さを学ぶ教室」が開催されました。遊佐高等学校の全校生徒へ、講師の(公社)やまがた被害者支援センター理事の渡邊理香氏が、自身の長女が交通事故の被害にあった体験をもとに、生徒たちに命の大切さを伝えました。夏休みを控えた生徒たちは、この教室をとおして「普段から事故に

命の大切さを学ぶ



丸いこけしに筆入れするのは大変!

18cmほどの大きさのこけしに思いの顔を描きました。完成したこけしは、9月1日から2日までの「こけし祭り」期間中に、宮城県大崎市で展示される予定です。

稲川 第2回秋冬野菜づくり講習会を開催!

7月14日(土)、新未来文化プロジェクト実行委員の企画で第2回秋冬野菜づくり講習会を30名参加の下、開催いたしました。

講師にJA庄内みどり園芸課の遠田係長をお迎えし、秋冬期に向けた4品目(ブロッコリー、春菊、ほうれん草、玉ねぎ)の栽培技術を基本からユーモアを交えながら楽しく教えていただきました。参加された方々は、安全で安心な野菜を作って家族に食べさせたいと張り切っていました。

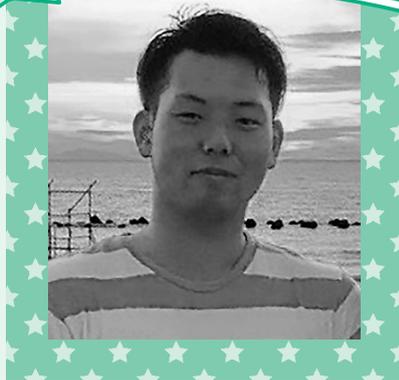
参加者が収穫した野菜は11月下旬に持ち寄り、講師の先生より講評をいただきます。収穫した野菜を調理し、味わうのが今から楽しみです。

● 圃 / 稲川まちづくり協会 ☎ 76-2110

まち協インフォメーション



真剣な眼差しで秋冬期の野菜の栽培技術を学びます。



佐藤 雄大さん(野沢)

Yudai Sato
平成9年生まれ

遊佐町で 大きくなった 僕の夢

■一言／

故郷を離れると父と母が悲しむと思い、地元就職を決心。酒田地区広域行政組合（消防）に就職して3年目となり、現在は八幡分署に勤めています。地元で働ける喜びと、地元で貢献できる職業に就けて、すごい幸せを感じますね。ここに生まれてきた喜びが、大きな私の財産です。

小学生の頃からずっと野球を続けていて、社会人になってからはゼロワイズという社会人チームに参加しています。ポジションはキャッチャー。仕事の都合もあり試合に参加できないこともあります。全国大会をめざしてがんばっています！

■町への要望／

私は泳ぐことも好きなのですが、遊佐町には泳げる施設があまりありません。高齢者の運動にも適していると思うので、一般の方も利用でき、一年をとおして泳ぐことのできるようなプールを作って欲しいです。



実体験をもとに、命の大切さを伝える。

気をつけて行きたいです」「自分を生んでくれた両親に感謝して、生きていきたいです」と、命の大切さを改めて実感しました。

まちかどスナップ



新しくなったご線橋もキレイに！
遊佐中学校有志
遊佐駅清掃活動



子ども太鼓を囲んで
楽しく踊ります
服部興野盆踊り



毎回好評の遊佐町暮らしセミナー

「7月の移住相談会 in 有楽町!」

集落支援員だより

15日に開催された「東北UIターン大相談会」と、21日の「第2回遊佐町暮らしセミナー」に参加してきました。大相談会では遊佐町を知らなかった若い世代の方の相談が多く、町の自然や移住支援等に関心を持ってもらいました。暮らしセミナーでは10月の移住に向け準備をしている方や、定年後にUターンを希望するご夫婦、お子さん連れのご家族が参加、町の子育てサポートや起業支援について説明し、その後は時間いっぱいまで個別の相談に対応しました。「行きづらいけど、生きやすい。遊佐町」が皆さんに伝わり、今後移住につながればと思いました。

集落支援員 渋谷一行、佐藤正子

☎72-3981 FAX28-8455 (集落支援員事務所：Aコープゆざ店2階)